

野菜の需給・価格動向レポート(平成26年4月28日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	3月の価格情報		4月の価格情報			生育及び価格の5月の見通し		
	平年価格 (参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額	平年価格 (参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額				
	下旬	上旬	中旬					
葉茎菜	キャベツ 	88.05	94	84.37	83	97	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：19,190t (100) 主産地：神奈川(50)、愛知(38)、千葉(8) <ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：4,700t (90) 主産地：愛知(58)、大阪(12)、兵庫(11)、三重(6) 	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川産及び愛知県産は、天候に恵まれ、適度な降雨により生育の遅れも回復し肥大も順調であることから、平年並みの出荷の見込み。 ・神奈川産及び愛知産の順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。
		83.73	78	86.69	69	77	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：4,090t (95) 主産地：千葉(49)、埼玉(20)、茨城(14)、輸入(4) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、気温の上昇により生育も順調で、平年並みの出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。埼玉産は、春ものの出荷は2月の雪の影響で遅れているが、同じく降雪の影響で出荷が遅れていた秋冬ものとが重なり、平年並みの出荷の見込み。茨城産は、天候に恵まれ生育は概ね順調で、平年並みの出荷の見込み。
	ねぎ (関東は白ねぎ、 近畿は青ねぎ) 	229.99	253	264.1	221	211	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量：4,090t (95) 主産地：千葉(49)、埼玉(20)、茨城(14)、輸入(4) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、気温の上昇により生育も順調で、平年並みの出荷となり、今後も平年並みの出荷の見込み。埼玉産は、春ものの出荷は2月の雪の影響で遅れているが、同じく降雪の影響で出荷が遅れていた秋冬ものとが重なり、平年並みの出荷の見込み。茨城産は、天候に恵まれ生育は概ね順調で、平年並みの出荷の見込み。
		450.51	278	334.73	240	267	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込数量：210t (101) 主産地：徳島(27)、香川(19)、三重(18)、奈良(14)、大阪(8)、高知(7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・降雪の影響も薄れてきており、各産地とも順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年をやや下回って推移する見込み。
	はくさい 	61.12	68	67.05	59	40	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：6,920t (100) 主産地：茨城(78) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産は、降雪などの影響による一部定植の遅れから、出荷の谷間となっているものの、天候に恵まれ適度な降雨もあり生育は順調で、定植が遅れていたものが5月上旬にかけてピークを迎えることなどから、全体では順調な出荷の見込み。
		68.7	71	77.96	58	51	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：3,000t (95) 主産地：長崎(31)、熊本(24)、宮崎(20)、茨城(14) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産の出荷が順調と見込まれることから、価格は、平年を下回って推移する見込み。
	ほうれんそう 	307.66	368	376.1	403	608	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：1,040t (95) 主産地：茨城(30)、群馬(26)、埼玉(17)、千葉(16) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産は、平年並みの出荷の見込み。群馬産は、降雪の影響から引き続き少なめの出荷の見込み。埼玉産は降雪の影響により、現在は少なめの出荷となっているものの、天候に恵まれていることから、今後は平年並みの出荷の見込み。千葉産は、生育は概ね順調で平年並み若しくはやや平年を下回る出荷の見込み。
		341.25	323	396.89	393	566	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：540t (110) 主産地：岐阜(29)、徳島(29)、福岡(25) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産及び埼玉産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を上回っていた価格は平年並みに近づく見込み。
	レタス (結球) 	199.64	141	156.23	122	147	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：7,040t (95) 主産地：茨城(64)、兵庫(19)、香川(3) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産は、適度な降雨や気温により生育は順調であることから、出荷は平年並みの見込み。兵庫産も、適度な降雨により干ばつ傾向も解消されて玉の肥大も進み生育も回復したことから平年並みの出荷の見込み。
		203.61	154	165.00	125	149	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：1,250t (102) 主産地：兵庫(57)、徳島(16)、香川(11)、茨城(8)、長崎(6) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産及び兵庫産の順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みで推移する見込み。
	たまねぎ 	76.15	144	91.24	134	112	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：14,470t (85) 主産地：佐賀(54)、北海道(37)、輸入(4) 	<ul style="list-style-type: none"> 佐賀産は、最近の曇雨天の影響で収穫作業が遅れ、やや少なめの出荷となっているものの、全体的に生育は順調なことから平年並みの出荷となる見込み。
		76.15	141	91.24	137	115	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：4,900t (87) 主産地：佐賀(44)、北海道(30)、長崎(18)、兵庫(7) 	<ul style="list-style-type: none"> 佐賀産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
果菜	きゅうり 	253.93	262	253.93	265	262	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：6,650t (90) 主産地：埼玉(24)、群馬(18)、千葉(18)、茨城(14) 	<ul style="list-style-type: none"> 群馬産及び埼玉産は、降雪によるハウスの倒壊などにより、現在、少なめの出荷となっており、今後も引き続き少なめの見込み。千葉産は、最近の曇雨天の影響で一時的に少くなる見込みであるものの、出荷は概ね平年並みの見込み。
		242.77	251	242.77	243	238	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：1,300t (82) 主産地：宮崎(42)、高知(22)、徳島(17)、愛媛(7) 	<ul style="list-style-type: none"> 群馬産及び埼玉産の出荷が少なめと見込まれるもの、西南暖地産が概ね生育は順調なことから、価格は、平年並み若しくは平年をやや上回って推移する見込み。
	トマト (大玉) 	339.78	324	339.78	317	321	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：7,870t (100) 主産地：熊本(26)、栃木(25)、愛知(14)、千葉(6)、茨城(5)、埼玉(4) 	<ul style="list-style-type: none"> 熊本産は、小玉傾向であるが、作付面積の増加もあり平年並みの出荷の見込み。栃木産は、気温の上昇とともに草勢・肥大・品質が回復したことから増加が見込まれるため、平年並み若しくはやや多めの出荷の見込み。愛知産は最近の天候不順により一時的に少なめの出荷となっているものの、総体的には順調な生育で玉付きも良いことから、平年並みの出荷の見込み。
		321.78	328	321.78	320	321	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：1,600t (92) 主産地：熊本(66)、福岡(14) 	<ul style="list-style-type: none"> 生育も回復して順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みで推移する見込み。
	なす 	347.77	337	347.77	326	331	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：3,250t (95) 主産地：高知(52)、福岡(23)、佐賀(6)、群馬(2) 	<ul style="list-style-type: none"> 高知産は、病害虫の発生もなく気温の上昇と日照量の増加に伴い、順調な生育となっており、平年並みの出荷の見込み。福岡産は、夜温が上がりやすく現状は少なくかつた前年並みの出荷であるものの、生育は概ね順調であり、今後は増加傾向になるとみられることから平年並みの出荷の見込み。
		330.95	321	330.95	316	319	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：850t (100) 主産地：高知(32)、熊本(23)、福岡(16)、大阪(13)、岡山(11) 	<ul style="list-style-type: none"> 生育も回復して順調な出荷が見込まれることから、価格は引き続き平年並みで推移する見込み。
	ピーマン 	551.24	440	308.36	384	355	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：2,200t (100) 主産地：茨城(50)、宮崎(25)、高知(14) 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城産は、最近の低温傾向により、若干遅はあるものの、総じて順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。宮崎産は、生育は順調なことから、平年並みの出荷の見込み。高知産は、最近の天候不順によりやや少なめの出荷となっているものの、気温の上昇と日照量の増加に伴い、生育も回復して平年並みの出荷の見込み。
		513.91	400	283.1	334	307	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：430t (90) 主産地：宮崎(55)、高知(21)、鹿児島(9)、茨城(6) 	<ul style="list-style-type: none"> 出荷が平年並みと見込まれることから、価格は平年並みで推移する見込み。
根菜	だいこん 	79.03	63	86.59	63	74	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：12,200 (100) 主産地：千葉(77) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産は、現在平年並みの出荷となっているものの、今後は降雪の影響を受けた場からの出荷があることから平年をやや下回る見込み。
		80.47	72	94.24	64	64	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：3,300t (95) 主産地：長崎(42)、鹿児島(27)、香川(15)、徳島(6)、福岡(6) 	<ul style="list-style-type: none"> 千葉産の出荷が平年をやや下回ることが見込まれることから、平年を下回っていた価格は平年並みとなる見込み。
	にんじん 	101.05	148	156.99	138	119	<ul style="list-style-type: none"> 入荷見込量：8,190t (100) 主産地：徳島(81)、輸入(7) 	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島産は、天候に恵まれ順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。
		104.73	150	148.36	137	115	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島産の出荷が平年並みと見込まれること等から、平年よりやや下回って推移する見込み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島産は、天候に恵まれ順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。

種類	3月の価格情報		4月の価格情報		生育及び価格の5月の見通し	
	平年価格 (参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関 東・近畿ブロック 旬別平均販売価 額	平年価格 (参考) 保証基準額の 算定の基となる 平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額		
	下旬	上旬	中旬			
いも さといも ばれいしょ	217.95	260	-	221	221	—
	219.65	336	-	362	428	—
	88.17	107	131.80	108	111	・入荷見込量：10,570t (100) ・主産地：鹿児島(51)、北海道(45)
	88.17	104	131.80	104	113	・入荷見込量：4,600t (95) ・主産地：鹿児島(69)、北海道(25)、長崎(6)

注：
 1 平年価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く。）。
 2 旬別平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景色は保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く。）。
 3 単位は円／kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
 4 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。（）内は前年対比。
 5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（）内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績。
 6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの。
 7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価額を一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス（結球）、トマトについてはトマト（大玉）の数値を用いています。

2 野菜の需要動向

家計調査によると、2月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は、4,646gで同前年比102%、購入金額は、1,742円で同105%となり、購入数量、購入金額ともに前年をやや上回った。	生鮮野菜の購入数量及び購入金額（1人当たりの購入数量と購入金額）						主要野菜の小売価格（東京都区部） (単位：円/kg)	
	年	過去5か年平均	平成25年	平成26年				
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	購入金額(円)	前年比	購入数量(g)	購入金額(円)	前年比
1月	4,252	1,595	4,243	1,669	4,379	103	1,775	106
2月	4,463	1,624	4,553	1,652	4,646	102	1,742	105
3月	4,836	1,772	4,961	1,769	0	0	0	0
4月	4,747	1,838	5,019	1,809	0	0	0	0
5月	5,103	1,902	5,257	1,861	0	0	0	0
6月	5,092	1,885	5,249	1,897	0	0	0	0
7月	4,423	1,712	4,456	1,783	0	0	0	0
8月	4,324	1,713	4,422	1,741	0	0	0	0
9月	4,768	1,803	4,577	1,863	0	0	0	0
10月	5,238	1,861	5,225	1,932	0	0	0	0
11月	4,993	1,671	4,852	1,806	0	0	0	0
12月	5,142	1,882	5,152	2,093	0	0	0	0

資料：総務省「家計調査報告（二人以上世帯（農林漁家世帯を除く））」注：過去5か年平均は、平成20～24年の平均。

2 平成26年4月の値は、4月中旬の速報値。

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

注：1 過去5か年平均は、平成21～25年の平均。

2 平成26年4月の値は、4月中旬の速報値。

3 野菜の輸入動向

3月の野菜の輸入を貿易統計で見ると、生鮮野菜は、前年比107%の9万7千トン、加工野菜は同115%の15万3千トン、野菜全体は、同112%の24万9千トンとなつた。このうち中国産野菜合計は同116%の12万トンとなった。	野菜の輸入数量				主な野菜の輸入数量 (単位：トン、%)			
	区分	平成24年	平成25年	平成26年1～3月	平成26年3月			
		前年比	前年比	前年同期比	前年同期比			
生鮮野菜	946,931	103	854,057	90	274,266	120	96,566	107
加工野菜	1,909,671	106	1,854,295	97	443,233	103	152,567	115
野菜合計	2,856,601	105	2,708,352	95	717,499	109	249,133	112
うち中国産野菜合計	1,458,418	103	1,415,901	97	356,186	110	120,087	116
中国産シェア	51		52		50		48	

資料：ベジ探（原資料）財務省「貿易統計」

資料：農林水産省「植物防疫統計」注：平成26年3月は、速報値。

4 トピック — 平成25年冷凍野菜等需給構造実態調査結果概要② —

